

平成27年12月10日  
愛媛大学

## 四国の5国立大学で一斉にインターネット出願を開始

四国の5国立大学（徳島大学，鳴門教育大学，香川大学，愛媛大学，高知大学）は，平成28年度（平成27年度実施）一般入試から，全学部でインターネット出願を開始します。これは，四国の国立5大学が共同で開設するインターネット出願サイト（平成28年1月公開予定）を使用し，出願を受け付けるものです。

このように，国立大学が連携してインターネット出願を導入するのは，国内では初めての試みです。

このインターネット出願の導入により，24時間いつでも出願データの送信が可能になるほか，クレジットカードやコンビニエンスストア等で検定料（受験料）の支払いが可能になるなど，受験生の利便性が向上します。

つきましては，是非，取材いただきますようよろしくお願いいたします。

### 記

#### 【導入スケジュール】

	平成28年度入試 (平成27年度実施)	平成29年度入試 (平成28年度実施)	平成30年度入試 (平成29年度実施)
AO・推薦		インターネット	インターネット
	紙		
一般入試		インターネット	インターネット
	紙		

- ・ 平成28年度一般入試（前期・後期）から開始します（AO入試及び推薦入試は平成29年度から開始予定。ただし，愛媛大学スーパーサイエンス特別コースのAO入試は独自に平成27年度入試からインターネット出願を導入しています）。
- ・ 愛媛大学では，平成28年度，29年度入試は従来の紙による出願も並行して受け付けます。
- ・ 平成30年度入試からインターネット出願に完全移行予定です。

また，将来的には，受験生が多様な活動歴等を入力することで，評価の観点を増やすしくみを検討しています。

#### 別添資料

チラシ「四国地区5つの国立大学でインターネット出願スタート！！」

#### 本件に関する問合せ先

四国地区国立大学連合アドミッションセンター  
センター長 井上敏憲

TEL：089-927-8121

Mail：u5adc@stu.ehime-u.ac.jp



# 四国地区5つの国立大学で インターネット出願 スタート!!

届け！  
私の願い。

**進学支援サイト**  
12月上旬オープン(予定)



**出願サイト**  
1月下旬オープン(予定)



● インターネット出願なら…

紙の願書の取り寄せは不要です。

記入漏れ防止のチェック機能付きで安心!

24時間いつでも出願データを送信できます!

検定料はクレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATMで支払えます。

検定料の支払い手数料が無料。

本人写真のプリントが不要。

願書の受付状況がインターネットで確認できます。

- 平成28年度一般入試(前期・後期)から始まります。
- 平成28、29年度入試は、紙の願書による出願もできます。



四国地区国立大学連合アドミッションセンター

# How to インターネット出願

## 進学支援サイトを活用しよう！

四国の5国立大学(徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学)共通の進学支援サイト\*です。

あらかじめ住所や氏名などをこの進学支援サイトに登録しておけば、出願時に再入力する必要がなく、5大学への出願がスムーズに行えます。

\*進学支援サイトは、各大学HPで12月上旬に公開します。登録は任意です。

平成28年度一般入試  
(前期・後期)から  
平成28、29年度入試は、  
紙の願書による出願もできます。

## 出願サイト

1月下旬オープン(予定)

受験生の皆さん



最初に  
利用登録を  
しましょう！

- メールアドレスの登録
- パスワードの設定

登録情報



出願情報の  
登録を  
します。

- 住所、氏名、写真
- 志望学部・学科
- 受験科目 など

出願情報



検定料を  
支払います。

- 以下のいずれかの方法で  
検定料をお支払いください
- クレジットカード
  - コンビニエンスストア
  - 銀行ATM (Pay-easy)

検定料の  
支払情報



必要書類を  
郵送します。

- インターネット出願票
- センター試験成績請求票
- 調査書
- 返信用封筒 など



出願  
受付



受験



受験票が  
届きます。



受験票  
発送

大学



## 四国国立5大学 進学支援サイトとは？

四国地区国立大学連合アドミッションセンターは、多面的・総合的評価に関する取り組みを行うことで、大学などへの進学を考えている皆さんの進学準備を支援したいと考えています。その取り組みの一環として、進学支援サイトを開設します。このサイトは、これまで経験してきた活動の振り返りや、進路に関するアイデアの整理をするために活用できます。